



美らしま・美らうみ・美ら川平

# かびらしょうちゅうがっこう 石垣市立川平小中学校



川平小中学校は、川平・大嵩・仲筋・吉原の4集落から成っており、川平集落は古い歴史を持ち、伝統ある年中行事が盛んに行われています。集落内には、郵便局・消防署・駐在所などの官庁出先機関があり、市街地から車で30分ほどで通勤できる距離にあります。

主な産業は農業で、サトウキビ、稲作が中心です。観光産業も盛んで、一年を通して川平湾の美しさを求めて観光客が訪れます。

川平校は、そんな“日本百景”の一つに指定されたエメラルドグリーンに輝く川平湾と於茂登連山を眼前に望むところに位置しており、小学生40名、中学生25名、今年で「川平小学校創立133周年」「川平中学校創立74周年」を迎える伝統がある小中併置校です。

子ども達は、美しいふるさとの自然や文化・伝統を大切にしながら、小中連携した学びを通して、保護者や地域と共に、校訓「豊かな心」を育てています。

美しい自然と文化・伝統ある恵まれた環境で、子ども達の笑顔輝く魅力ある学校づくりについて共にチャレンジしましょう！



日常の学校生活や運動会等の行事では、いつでも先輩が後輩をやさしくリードしてくれる。後輩からの憧れの中学生の部活動では、男女ソフトテニス部と男女バドミントン部があり、毎日の練習で青春のさわやかな汗を流しています。



地域の方を講師に、田植えから田んぼの管理、精米、最後は米の販売までを小中学生が行います。地域の方々との交流から、地域のことや川平の文化等について学びます。

☆学校・家庭・地域と共に川平っ子に「豊かな心」を育みます☆